

## [衛生指導課業務]

県並びに生産者団体及び畜産関係団体等と連携を強化しながら、自衛防疫の推進を図り、家畜伝染病予防に係る以下の事業を実施した。

### 1) 補助・助成事業

#### (1) 国庫事業

##### ① 牛疾病検査円滑化推進対策事業

BSE（牛海綿状脳症）検査機関及び県との連絡を密にし、BSEの発生予防のため、BSE検査及び死亡牛の適正な処理を実施した。また、県及び関係機関と連絡調整し、事業の推進を図った。

死亡牛検査処理状況

区 分	計 画	実 績	備 考
24ヶ月以上	0 頭	541 頭	
7ヶ月以上24ヶ月未満	0 頭	184 頭	
7ヶ月未満	0 頭	399 頭	
BSE 検査対象牛	0 頭	2 頭	
合 計	0 頭	1,126 頭	

##### ② 家畜生産農場衛生対策事業

#### a) 疾病清浄化支援対策

##### ・牛伝染性リンパ腫対策

牛伝染性リンパ腫の感染拡大を防止するための検討会を開催し、牛伝染性リンパ腫対策実施農場での陽性牛の確認及び陰性牛の流通を推進するための検査に要する経費の助成を行った。

#### (2) 県補助事業

##### 家畜伝染病緊急防疫体制整備事業

県内における豚熱、高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の家畜伝染性疾病のウイルス侵入防止対策として飼養衛生管理基準の改正に伴う一層の強化を目的に、畜舎内外及び畜産農場の出入口における車両等の消毒を徹底するための動力噴霧器や野生動物の侵入防止用防護柵等の設置等を支援した。

また、野生イノシシの豚熱陽性が引き続き確認される中、野生イノシシの調査捕獲を支援し、県内の豚熱感染状況を確認した。

### (3) 公益社団法人中央畜産会事業

#### ① 家畜防疫互助基金支援事業

口蹄疫、豚熱等の悪性伝染病が発生した場合に備え、発生農場が経営再開までに必要な経費等を生産者が相互に支援するための仕組みについて、その趣旨、事業の内容等の周知徹底に努めた。

今年度は、豚熱の度重なる発生による基金不足のため、生産者積立金の追加納付を実施した。

家畜防疫互助事業生産者積立金状況 (実施期間：令和6年度～8年度の3年間)

乳用牛・肉用牛

(単位：戸：頭：円)

	家畜の種類	戸数	頭数	積立金額
乳用牛	24ヶ月齢以上	20	5,416	1,326,920
	24ヶ月齢未満	18	1,288	115,920
肉専用種繁殖雌牛	24ヶ月齢以上	30	1,487	349,445
肉専用種繁殖雌牛 肉専用種肥育牛	24ヶ月齢未満	84	22,453	2,806,625
肉専用種と乳用種 の交雑肥育牛		13	3,489	331,455
乳用種肥育牛		6	145	13,050
計		171	34,278	4,943,415

豚

(単位：戸：頭：円)

	家畜の種類	戸数	頭数	積立金額
家族型	繁殖用種豚(雌)	13	2,179	740,860
	繁殖用種豚(雄)	12	99	33,660
	肥育豚	13	26,064	1,563,840
企業型	繁殖用種豚(雌)	12	4,065	1,544,700
	繁殖用種豚(雄)	10	70	26,600
	肥育豚	12	56,950	3,986,500
計		72	89,427	7,896,160

豚(追加納付)

	家畜の種類	戸数	頭数	積立金額
家族型	繁殖用種豚(雌)	13	2,179	444,516
	繁殖用種豚(雄)	12	99	20,196
	肥育豚	13	26,064	938,304
企業型	繁殖用種豚(雌)	12	4,065	926,820
	繁殖用種豚(雄)	10	70	15,960
	肥育豚	12	56,950	2,391,900
計		72	89,427	4,737,696

② 家畜防疫・衛生指導対策促進事業

a) 地域自衛防疫推進事業

地域自衛防疫体制の確認、防疫演習等の有効な活動方策、慢性感染症の対策の推進、検討等を行った。

b) 地域自衛防疫活動推進対策

地域の実態に即した自衛防疫活動を畜種別に協議し、地域防疫体制の整備、定着を図った。

c) 慢性感染症清浄化支援対策

モデル農場における牛伝染性リンパ腫の清浄化に向けて防疫支援のための検討会、清浄化、普及推進を行った。

d) 地域農場HACCP認証支援対策

農場認証に取り組む農場を対象に構築指導を実施すると共に、既認証農場に対して内部監査等のフォローアップを実施した。

③ 馬防疫強化地域推進対策事業

a) 馬ワクチン接種等地域推進対策検討会開催等事業

馬ワクチン接種等地域推進対策検討会を開催し、乗用馬等を対象とした馬インフルエンザワクチン接種の推進を検討した。

b) 馬インフルエンザワクチン接種推進事業

競走馬以外の乗用馬等に馬インフルエンザワクチン接種に対する支援を行った。

馬インフルエンザワクチン接種頭数

乗馬クラブ等	計 画	実 績
10	100 頭	110 頭

④ 馬飼養衛生管理特別対策事業

馬体検査等の馬飼養衛生管理に関する講習会を開催すると共に、地域の馬飼養・衛生管理状況等に関する馬の獣医療の実態調査を実施した。

⑤ 野生獣衛生対策促進事業

家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築、推進するとともに、野生獣被害の主となるイノシシ等についての衛生実態を把握し、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図り、野生獣衛生対策を推進した。

2) 令和7年度の主な行事

年	月	日	行 事 内 容	
7	4	25	野生獣衛生対策促進事業 地域衛生技術連絡協議会 (津市)	
		6	衛生指導部関係事業 合同全国事業推進会議 (東京都)	
	7	8	地域自衛防疫取組推進会議 (津市)	
		30	野生獣衛生対策促進事業 全国推進委員会・講習会 (東京都)	
	9	31	高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会 (津市)	
		17	家畜防疫・衛生指導対策事業 地域自衛防疫取組推進会議 (津市)	
	10	30	家畜防疫互助基金支援事業 中央推進会議 (東京都)	
		6	第4回農場HACCP認証農場生産枝肉研修会 (京都府)	
	11	10	家畜防疫・衛生指導対策事業 地域自衛防疫取組推進会議	
		27	三重県野生いのしシアフリカ豚熱防疫演習実施プログラム (伊賀市)	
	12	5	家畜保健衛生業績発表会・畜産技術業績発表会 (津市)	
		15	農場HACCP推進講習会 (広島県)	
	8	1	8	家畜防疫・衛生指導対策事業 地域自衛防疫取組推進事業検討会 (牛伝染性リンパ腫対策) (松阪市)
			13	防疫措置評価委員会 (津市)
20			消費・安全対策交付金等事業 連絡会議 (Web)	
28		28	高病原性鳥インフルエンザ発生事例 連絡担当者会議 (津市)	
		30	家畜防疫・衛生指導対策事業 農場 HACCP 普及推進会議 (津市)	
2		10	野生獣衛生対策促進事業 地域衛生技術連絡協議会 (津市)	
3		17	馬飼養衛生管理特別対策事業 地方講習会 (津市)	